

2026年度

神戸大学 シーズ支援募集要項

募集期間：2026年4月1日（水）～5月11日（月）

学術・社会共創機構橋渡し研究部



目次

1. 「橋渡し研究プログラム」について	03
2. 募集シーズ	03
3. 申請から採択までのスケジュール	05
4. 審査について（評価のポイント）	05
5. 採択後の契約について	06
6. 公募説明会	06
7. 問い合わせ先	06

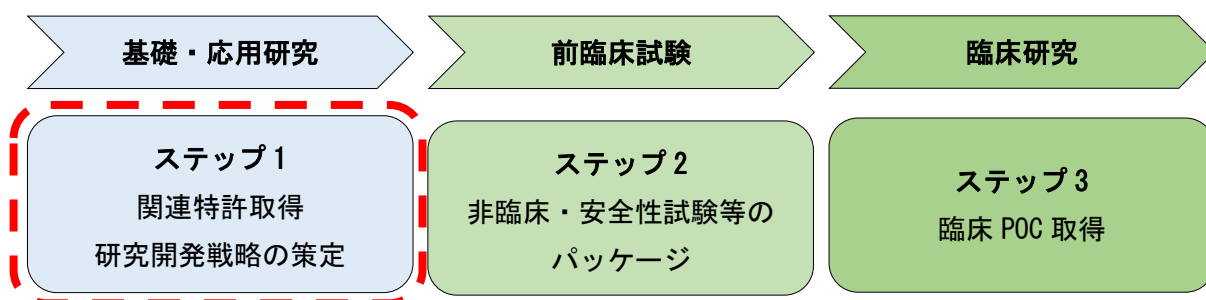
1. 「神戸大学 橋渡し研究プログラム」について

神戸大学は学内外シーズ支援の一環として、「橋渡し研究プログラム」を策定・実施しています。このプログラムは、アカデミア等の優れた基礎研究の成果を臨床研究・実用化へ効率的に橋渡しするために、それぞれの研究段階に応じた支援を行い、革新的な医薬品・医療機器等の創出を目指すものであり、今回の公募は、神戸大学が支援するシーズについて募集するものです。

2. 募集シーズ

本プログラムには、基礎研究から臨床研究・治験までのフェーズに応じた3つの支援のスキームが設定されており、特許出願等を目指す段階から臨床 POC 取得を目指す段階まで幅広い開発フェーズに対応した研究等の支援を行います。

これらの3つのスキームは、橋渡し研究支援機関内外の優れた基礎研究成果を発掘し、非臨床 POC の確認（非臨床 POC 取得）、および特許出願に必要な研究予算を配賦し「シーズ」に育てる早期開発段階（ステップ1）と、機関の支援によって開発が進み、実用化のための研究を行う後期開発段階（ステップ2、ステップ3）の2つのタイプに分けられます。



今回の公募対象は上記のステップ1、またはステップ1を目指す課題です。ただしステップ2、3のシーズについても、応募者と協議の上、審査を経て支援する可能性があります。

ステップ1

対象

✓1年間の支援期間終了後、次の1年以内に関連特許出願を目指す早期研究段階の研究課題（支援期間：特許出願支援までを含む最長2年）

求められる成果

- ✓ 支援終了後、1年以内の関連特許出願
- ✓ ステージ2へのステージアップ

採択の流れ

- ✓ 支援の対象となる研究開発課題の選定は神戸大学橋渡し支援委員会（以下、「支援委員会」という。）が行い、採否を決定する。

研究支援内容及び研究支援実施期間

- ✓ 1課題あたり1~2名のプロジェクトマネージャーによる伴走支援を行う（原則1年、特許出願をまで含め最長2年）。具体的な支援内容は以下のとおり。
 - ・ 研究費の助成（助成金額は下記に記載）
 - ・ 外部資金獲得支援
 - ・ 研究開発戦略立案
 - ・ 知財戦略立案、出願書類作成支援
 - ・ TPP (Target Product Profile) の策定
 - ・ 非臨床試験計画の立案薬理薬効、薬物動態、安全性、製剤、原薬)
 - ・ レギュレーション対応 (PMDA 相談)
 - ・ 企業との連携に関する支援 (マッチング)
- ✓ 1課題あたりの研究支援実施期間は、原則1年とし、最長2年度まで継続可能だが、2年目への継続を希望する場合は継続申請が必要であり、支援委員会にて採否を決定する。

研究費の助成

- ✓ 500千円 (1課題)

採択予定件数

- ✓ 10課題程度

応募者資格

- ✓ アカデミア研究機関等

提出書類

- ✓ 神戸大学橋渡し研究プログラム ステップ1 支援研究 提案書
- ✓ 添付資料 (書式自由。新規申請の場合は必ず提出ください)

3. 申請から採択までのスケジュール

ステップ1	公募期間	2026年4月1日(水)～ 2026年5月11日(月)正午厳守
	書面審査	2026年5月
	ヒアリング※	※必要に応じて随時
	採否通知	2026年5月末

申請内容について

※確認が必要な課題に関してはヒアリングを実施します。

申請にあたっては、神戸大学学術・社会共創機構橋渡し研究部の以下のメールアドレスまで資料を請求ください。または神戸大学 WEB ページ 研究・産官学連携学術・社会共創 学術社会共創機構共創事業部門 橋渡し研究部「2026年度 神戸大学シーズ支援・公募のお知らせ」から申請書式をダウンロードし、必要事項を記入の上、以下の提出先へメールにて申請してください。

URL : <https://www.kobe-u.ac.jp/ja/research/arc/organization/>

※ 本 URL は 4/6 以降に有効となりますのでご注意ください

提出先：神戸大学学術・社会共創機構橋渡し研究部
arc-tr-office@research.kobe-u.ac.jp

- ◎非機密情報 (non-confidential 情報) で作成してください。
- ◎直接の持ち込みによる申請は受け付けておりません。
- ◎メールの受信記録が公募期間を過ぎた申請については、理由の如何に関わらず受け付けません。また、申請書類に不備がある場合は、審査対象となりません (支援機関から修正依頼を行う場合があります)。
- ◎申請書類は返却しません。
- ◎ご提出後、申請受理のメール返信をもって正式な申請完了となります。
- 申請書類については、本審査のためにのみ利用します。申請内容に含まれる秘密や個人情報については本審査に関するにのみ適切に使用します。

4. 審査について (評価のポイント)

シーズ区分	・ステップ1、またはステップ1を目指す課題で ・ステップ2、3のシーズについては、応募者と協議の上、審査を経て支援可否を決定する
対象シーズ	・1年間の支援期間終了後、次の1年以内に関連特許出願を目

	指す基礎研究段階の研究課題
科学的意義 技術的意義 優位性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規な医薬品、医療機器、診断・治療・予防法の創出につながる研究課題であるか ・ 医療上の必要性、意義が示されているか ・ 既存治療に対する優位性の根拠が示されているか
計画の妥当性 実施可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体計画の内容と目的は明確であるか ・ 年度ごとの計画は具体的で実現可能か ・ 現在の技術レベル、これまでの実績は妥当であるか
研究開発体制 支援体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究代表者を中心とした研究開発体制は適切か ・ 年度ごとの研究計画の目標・マイルストーン設定は適切か ・ 研究成果の導出に積極的であるか ・ 導出等の外部連携に積極的に参加可能か

5. 採択後の契約について

ステップ 1 として採択された研究開発課題について、学術・社会共創機構橋渡し研究部から採択通知を送付します。その後、採択者の所属する大学等との研究機関との間で、支援に関する契約を締結します。

6. 公募説明会

学術・社会共創機構橋渡し研究部は、大学等の機関の求めに応じて、本公募の説明会を行います。説明会スケジュールについては、別途協議の上定めます。

7. 問い合わせ先

神戸大学学術・社会共創機構橋渡し研究部

Mail : arc-tr-office@research.kobe-u.ac.jp